

## 令和3年5月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年5月分について、輸出は「家庭用電気機器」、「魚介類及び同調製品」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「電気計測機器」、「電気回路等の機器」などが増加したことから対前年同月比82.7%の増加となった。また、輸入は「医薬品」、「織物用糸及び繊維製品」などが減少したものの、「有機化合物」、「原動機」、「半導体等電子部品」などが増加したことから、同22.0%の増加となった。

その結果、差引額は218億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	953億円	+82.7%	735億円	+22.0%	218億円	—
	6カ月連続の増加		13カ月ぶりの増加			↑

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)半導体等電子部品	156億円	+97.0%	輸入	増加品目	(1)有機化合物	75億円	42倍
		(2)電気計測機器	82億円	+164.9%			(2)原動機	100億円	+75.3%
		(3)電気回路等の機器	48億円	+123.1%			(3)半導体等電子部品	65億円	+66.2%
	減少品目	(1)家庭用電気機器	16億円	▲17.6%	輸入	減少品目	(1)医薬品	19億円	▲79.9%
		(2)魚介類及び同調製品	0億円	▲97.3%			(2)織物用糸及び繊維製品	6億円	▲76.4%
		(3)その他の調製食料品	1億円	▲42.1%			(3)航空機類	30億円	▲36.1%
	主要地域 増減	アジア、アメリカ、EUが増加						アジア、アメリカが増加、EUは減少	

（参考）ドルレート・・・108.80円（前年 107.17円）1.5%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。